

平成27年度 学校評価重点目標及び評価指標

珠洲市立飯田小学校

本年度重点目標		評価指標	判定基準
学びが楽しい 学校づくり	【学びが楽しい学校づくり】 体験活動や学び合いを充実させ、学習への意欲の向上と自己肯定感を高める。	(児童アンケート) 「学校で学ぶことは、楽しいですか。」 ア 楽しい イ だいたい楽しい ウ あまり楽しくない エ 楽しくない (保護者アンケート) 「子どもは学校へ意欲的に登校していますか。」 ア 意欲的に登校している。イ おおむね意欲的に登校している。 ウ あまり意欲的ではない。 エ 意欲的ではない。	児童アンケート・ 保護者アンケートともに A…アが90%以上 B…ア＋イが90%以上 C…ア＋イが80%以上 D…それ以下
	【主体的に課題解決する児童の育成】 (学校研究) 主体的に学び、課題解決へとつなげることができる児童を育成する。	(児童アンケート) 「単元で学んだことを、他の課題に生かすことができましたか。」 ア できた イ だいたいできた ウ あまりできなかった エ できなかった (教職員アンケート) 「単元の中に学んだことを生かす時間を取り入れることができましたか。」 ア できた イ だいたいできた ウ あまりできなかった エ できなかった	児童アンケート 教職員アンケートともに A…ア＋イが90%以上 B…ア＋イが80%以上 C…ア＋イが70%以上 D…それ以下
	【学力向上の基盤づくり】 基礎的・基本的知識を定着させ、児童の「書く力」「話す・聞く力」の伸長を図る。	(教育行動計画の達成率) 教育行動計画書の学び方に関する目標と学力向上に関する目標について、各学級の目標を達成する。 各学級の平均達成率90%以上が ア 12項目以上 イ 10項目以上 ウ 8項目以上 エ 7項目以下	A…ア B…イ C…ウ D…エ
	【家庭学習の確立】 保護者と連携し、子どもたちの学習習慣を確立する。	(家庭学習調査結果) バランスアップカードをもとにした、家庭学習の目標(低学年20分・中学年40分・高学年60分以上)達成者数 ア 80%以上 イ 70%以上 ウ 60%以上 エ 60%未満	A…ア B…イ C…ウ D…エ
基礎・基本の定着と学力向上			

健康で心豊かな
人間性の育成

【基本的生活習慣の確立】 保護者と連携し、あいさつと返事が しっかりできる児童を育成する。	(児童アンケート) 「自ら進んで、挨拶をすることができますか。」 ア できる イ だいたいできる ウ あまりできない エ できない (保護者アンケート) 「児童は挨拶や返事ができていると思いますか。」 ア できている イ できている ウ あまりできていない エ できていない	児童アンケート・ 保護者アンケートで アとイの合計が A…児95%以上かつ保90% 以上 B…児90%以上かつ保85% 以上 C…児85%以上かつ保80%
【道徳教育の充実】 自分を見つめ相手の立場を考え、仲良 く助け合う児童を育成する。 (道徳の授業公開とゲストティーチャーを活 用した授業を1回以上)	(児童アンケート) 「人が困っているときは、進んで助けている。」 ア そう思う イ どちらかと言えばそう思う ウ どちらかと言えばそう思わない エ そう思わない (職員アンケート) 「道徳の授業公開・G Tを活用した授業を行ったか。」 ア どちらも行った イ 行っていない	児童・職員アンケートで A…児アが90%以上かつ職アが 100% B…児ア＋イが90%以上かつ職ア が100% C…児ア＋イが80%以上かつ職ア が80%以上 D…それ以下
【規範意識を高める】 社会的なルールやきまりを守る意識を高 め、いじめや暴力行為のない学校をつく る。	(達成目標) (保護者アンケート) 「学校は、いじめや暴力行為のない学校づくりに努めて いると思いますか。」 ア そう思う イ どちらかといえばそう思う ウ あまり思わない エ 思わない (児童アンケート) 「友達の悪口を言わなかった。」 ア できた イ どちらかといえばできた ウ あまりできなかった エ できなかった	児童アンケート・ 保護者アンケートともに A…ア＋イが95%以上 B…ア＋イが85%以上 C…ア＋イが65%以上 D…それ以下
【読書活動・図書館利用の充実】 図書館利用を促し読書量を増やすとと もに、読書の楽しさを感じさせて豊かな 感性を育む。	年間、本を借りて読んだ冊数や頁数 ア 150冊・10000頁 イ 120冊・7000頁 ウ 100冊・5000頁 エ 100冊・5000頁未満 (本の貸し出しの結果…低学年冊数、高学年頁数)	A…アが80%以上 B…アとイが80%以上 C…アとイとウが80%以上 D…それ以下
【体力の向上】 4月と11月の50m走の記録を比 べ、全員が記録アップを目指し、児童の 体力の向上を図る。	(達成目標) 4月と11月の記録を比べ、記録アップした人数の割合 ア 95%以上 イ 90%以上 ウ 85%以上 エ 80%以上	A…ア B…イ C…ウ D…エ
【特別支援教育の充実】 ユニバーサルデザインを意識し、誰に とっても支援となる授業の工夫を図る。	(教職員アンケート) シンプルで視覚的に分かりやすい掲示物ができたか。 ア できた イ だいたいできた ウ あまりできなかった エ できなかった	A…アが80%以上 B…ア＋イが80%以上 C…ア＋イが70%以上 D…それ以下

特別支援教育
の
充実

保健・安全管理の充実	【危機管理の充実】 安全点検と避難訓練・安全教育を実施し、安心して学校で学べる環境をつくる。	(訓練後の職員アンケート) ①事前に計画をよく読んだ ②計画に従って担当活動を迅速に行った ③想定以上のことを考えて行動した ④児童は真剣に取り組んだ ア：よくできた イ：できた ウ：できなかった	アンケート集計結果が A…ア+イ=100% B…ア+イ=95% C…ア+イ=90% D…ア+イ=90%未満
	【自己健康管理能力の向上】 めあてを持って、自らよりよい生活習慣を実践しようとする態度を育成する。	(バランスアップカードの結果) 早起きのめあてが守られた。(保護者とめあてを相談) ア 80%以上 イ 70%以上 ウ 60%以上 エ 60%未満	A…ア B…イ C…ウ D…エ
	【食育の充実】 バランスよく栄養を取るために、好き嫌いをしないで毎日の給食を残さずに食べる。	(児童アンケート) 給食で、嫌いなものがあったても、残さずに食べることができた。 ア できた イ だいたいできた ウ あまりできなかった エ できなかった	A…アが90%以上 B…ア+イが90%以上 C…ア+イが80%以上 D…それ以下
学校と家庭の連携	【家庭・地域との連携協力体制の確立】 学校便りや学級通信、Webページによる情報発信を積極的に行い、学校の経営方針や教育内容を伝え、家庭と地域の教育力を生かした学校づくりを行う。	(保護者アンケート) 学校は教育方針や活動内容をわかりやすく伝えている。 ア：十分伝えている イ：伝えている ウ：やや不十分である エ：不十分である	A…ア+イ=90%以上 B…ア+イ=80%以上 C…ア+イ=70%以上 D…ア+イ=70%未満
環境整備	【学習環境の整備・校内環境美化】 授業で教材備品を有効に活用するため、不用品の廃棄と教材備品の状態を把握し、全職員で各教室等の整理整頓を行う。	(職員アンケート) 全職員で教室等の点検や備品点検を行い、校内の整理整頓を進めることができたか。 (校舎外と体育館・1F・2F・3Fの4か所に於いて) ア：3か所以上 イ：2か所 ウ：1か所 エ：どこも不十分	A…ア B…イ C…ウ D…エ

評価： A 達成 B おおむね達成 C・D 改善が必要

